

川東の里だより

2004.1 No.76

発行者

伊藤 義則

発行所

総合施設「川東の里」

☎24-2701

きたみ学園

きたみ学園成人部

☎24-2701

川東学園

☎24-3030

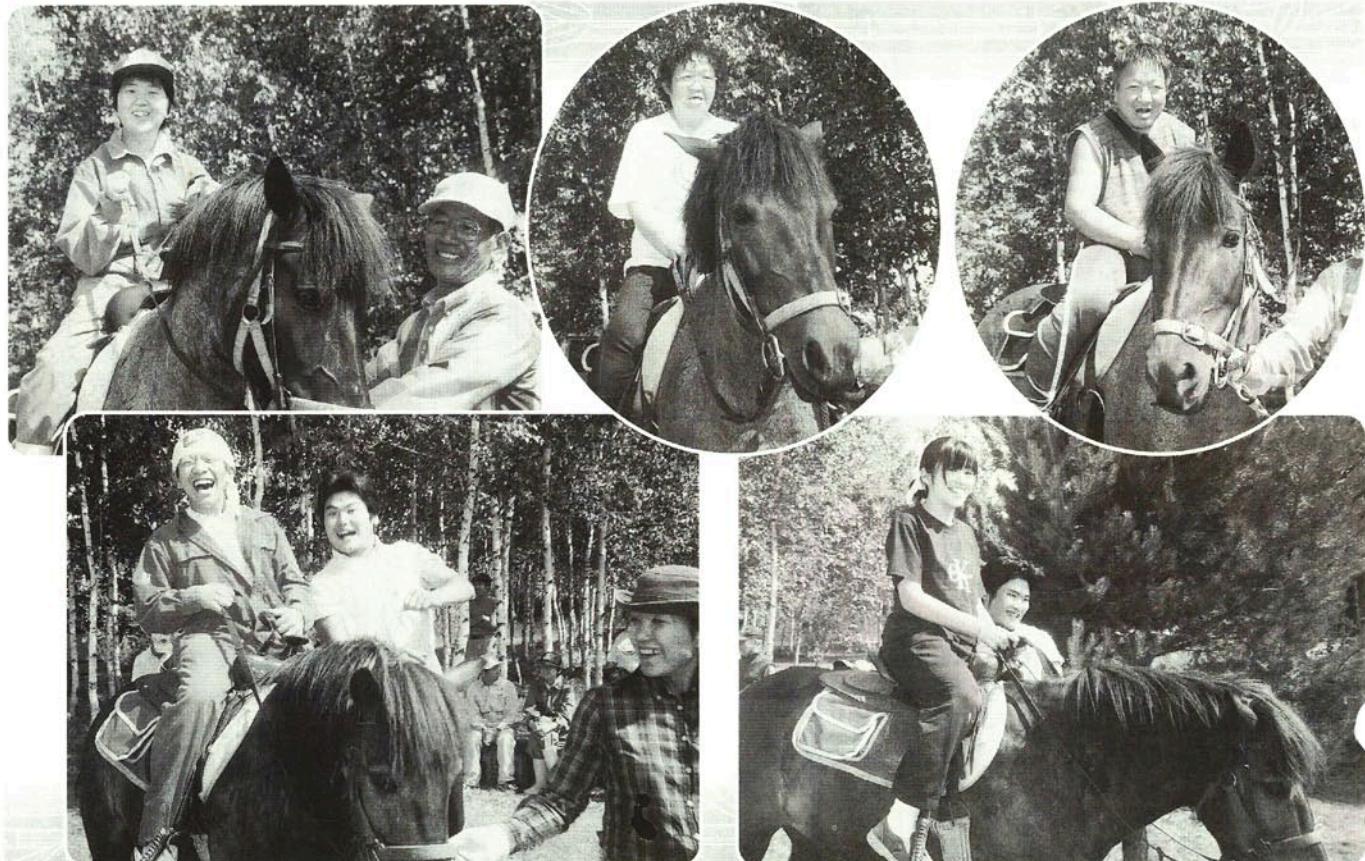
友楽里・風楽里

☎23-9591

北見市川東226番地

印刷所

(有)サンケイプリント社



謹んで新年の
ご挨拶を申し上げます

社会福祉法人 めぐみ会

理 事 長 亀 井 益

他 役 員 一 同

知的障害児・者施設
総 合 施 設 「川東の里」

施 設 長 伊 藤 義 則

総 務 課 長 福 島 正 訓

きたみ学園支援課長 佐 藤 則 子

川東学園支援課長 小 山 穂 積

デイ・通所支援課長 村 田 勉

きたみ学園父母会

会 長 我 妻 彦 治 郎

川東学園父母会

会 長 松 井 百 合 子

謹んで新年のお慶びを申し上げます。さて新しい施設へ引っ越しをしてから一年になろうとしています。

十四年十二月に新施設の引き渡し、明けて十五年一月に移転、二月にはきたみ学園を児童と成人の二施設に分割、四月には、新規事業デイサービスの開設と通所部の施設化、加えて『支援費制度の導入』等と矢継ぎ早の課題に対し待つたなしの対応を迫られ、大部分の時間をこれらの準備に費やしてきました。

今、振り返れば苦難や糾余曲折はありましたが、こうして大過なくここまでやつてこられたのは、当施設に思いを寄せていただき大勢の方々のお力添えや職員の献身的な働きの賜物であり責任者として心より感謝しております。

私たち職員は、新施設への移転と新制度の導入という大きな節目の中で、十五年度は総合施設川東の里として「心機一転」をする年と押さえ、新しい目標に向かつて挑戦して取り組んで参りました。

北見市や周辺町村の知的障害

十四年十二月に新施設の引き渡し、明けて十五年一月に移転、二月にはきたみ学園を児童と成人の二施設に分割、四月には、新規事業デイサービスの開設と通所部の施設化、加えて『支援費制度の導入』等と矢継ぎ早の課題に対し待つたなしの対応を迫られ、大部分の時間をこれらの準備に費やしてきました。

今、振り返れば苦難や糾余曲折はありましたが、こうして大過なくここまでやつてこられたのは、当施設に思いを寄せていただき大勢の方々のお力添えや職員の献身的な働きの賜物であり責任者として心より感謝しております。

私たち職員は、新施設への移転と新制度の導入という大きな節目の中で、十五年度は

事業、グループホーム事業等に力を入れて取り組んできたところです。

十六年度は『川東の里』にとって第二の礎を築く重要な年であると考っています。前年度の実績を継承しつつ、職員の英知を結集して「人、物、金、制度や情報」を有効に駆使して、障害者の人達のサービスの質を高め、施設事業を拡大・発展させ安定した経営を図ることを目指していきます。

そして、その延長線上には利用者にとつても施設にとつても明るい未来展望が見えてくるわけです。その事は地域

児者の拠点施設として利用者のみならず地域関係者から大きな期待を担い、その要請に応えるべく努力をしてきたところです。

今日まで、入所施設が三つ、通所施設が二つ、また、更生と授産を兼ねた関連作業所で、ある農場や共同作業所、更に、地域生活支援事業として児童と成人の居宅介護事業、北見網走圏の療育事業、短期入所

支援費制度は利用者本位が主旨ですから、これから施設の在り方は、利用者により質の高いサービス提供をし、選ばれる施設になることあります。その実現化の鍵は職員一人ひとりが旧態依然の考え方から脱却して時代のニーズに對応できる意識の変革と実践をすることにあります。

「あの施設へ行きたい。」と選ばれる施設になることあります。その実現化の鍵は職員一人ひとりが旧態依然の考え方から脱却して時代のニーズに對応できる意識の変革と実践をすることにあります。

支援費制度は利用者本位が主旨ですから、これから施設の在り方は、利用者により質の高いサービス提供をし、選ばれる施設になることあります。その実現化の鍵は職員一人ひとりが旧態依然の考え方から脱却して時代のニーズに對応できる意識の変革と実践をすることにあります。

支援費制度は利用者本位が主旨ですから、これから施設の在り方は、利用者により質の高いサービス提供をし、選ばれる施設になることあります。その実現化の鍵は職員一人ひとりが旧態依然の考え方から脱却して時代のニーズに對応できる意識の変革と実践をすることにあります。

今年の決意



総合施設「川東の里」 施設長
伊藤 義則

に住む知的障害を持つた人達の幸せを保証することにも繋がると考えています。

十六年度は『施設が変わった!』と、誰にでも見える形で示すことが大事だと押さえています。例えば、利用者の意欲や笑顔がある、職員の来訪者への応接の仕方や挨拶が今までと違う、利用者本位の支援が見える等、先ず、やれる事柄を全職員と共通理解して一つひとつ実現していく年度にしたいと考えています。

お陰様で上半期の中間決算では赤字を出さないで年度末を迎える見込みもつき少し安堵しています。

願わくば、経営基盤の根幹である財政面の黒字の確保に努め、長年の懸案である農場の『休憩所』建設の早期着工や、活動や働く場所の拡充を図るために小規模作業所の設置等やらなければならぬことがあります。この物的、人的財産を生かし、制度の主旨を熟知した中で創意・工夫すれば、今後、大きく発展させることができます。この物的、人的財産を生かし、制度の主旨を熟知した中で創意・工夫すれば、今後、大きく発展させることができます。この物的、

また、職員がやり甲斐のあるような待遇の改善や働きやすい職場環境づくりにも力を注ぎ『管内に川東の里あり』と言われるよう邁進していく決意であります。

子供の幸せを求めて

川東学園父母会会長

松井百合子

明けまして、おめでとうございます。

今年も、みんな健康で元気にすごせる良き年であります

ようにお祈り申し上げます。

永年の願いが実現し、「川東の里」として新築移転して一年になりました。

利用者の皆さんのが明るく輝いて見えるのは私だけではないと思います。

最近「学園のパンはおいしい。どこで買えるの?」と聞かれることがあります。パンの味も一段とおいしくなり、またフレンズハムもたくさんの方々から心待ちにされています。このように地道に積み上げて来た結果が地域での役割を大きく果たしていくのではないでしょうか。

今後、学令期を終える後輩のためにも共同作業所から通所授産施設へと発展させ一人

でも多くの人達を支えて行ける所になつて欲しいと願っています。

現在入所している人たちにとって施設は、全室個室で、静かで清潔な快適な環境です。

テレビを見たり、音楽を聴くなど部屋で過ごす時間も多いと思います。

運動会、親子旅行、父母ワークなど貴重なコミュニケーションの場ではありますが支援にあたる職員と親との日頃のつながりを望む声を聞くことが多くあります。

子供のすこし方、その様子が私たち親にはほとんど伝わって来ないよう思いますし、また親の気持ちも園には伝わっていないのではないかと思う。

生活環境が整いましたが、更に親と施設とのコミュニケーションを強くすることで、利用者の方々の生活をより良いものにしたいと思います。

親も子も高齢になつてきたことをひしひしと感じます。

私たち親は子の幸せを見届けたいものです。
これからも皆様の率直なご意見、希望をお話し頂き、そん

の実現に力を合わせて取り組んで行くことが父母会の最大の目標だと思います。

今年は申(さる)年、みんなで見て聞いてお話しして頑張って行きましょう。

学びの秋

川東の里職員学習会盛会裡に終了、各講師の先生ありがとうございました。

十月十四日

「自閉症児・者の理解と支援」

あおいそら 井出 尚久氏

十一月十一日

「障害児・者と家族を

支える地域づくり」

フリーダム十勝理事長

田中 利和氏

十一月十九日

「障害者の人権擁護について」

釧路地方法務局北見支所

志藤 洋一氏

きたみ学園(児童)のホームヘルプサービスが始まりました!

地域のお母さん達の願いに後押しされて、念願のホームヘルプサービスが十月一日よりスタートしました。マン・ツー・マンでスタッフがサービスにあたり、個別的に個性的なお一人、お一人のお子さん、ご家族のご要望にお応えします。どうぞお気軽にご利用下さい。そして、どんどん御意見や新たなご要望を寄せていただきたいと思います。

地域の高校生レクリエーションで
高校生ボランティアさんと一緒に!

吉澤 敦子さん
小中学校の養護教諭。
ご老人のヘルパーと経験を重ねてきました。
趣味は合唱、ミニバレー
よろしくお願ひします。



小学生 土曜日学びの広場で



志鎌かおりさん
剣道の施設や旭川の作業所で、若者の支援に汗を流していました。
中学・高校時代はテニス選手!
マイペースで頑張ります!

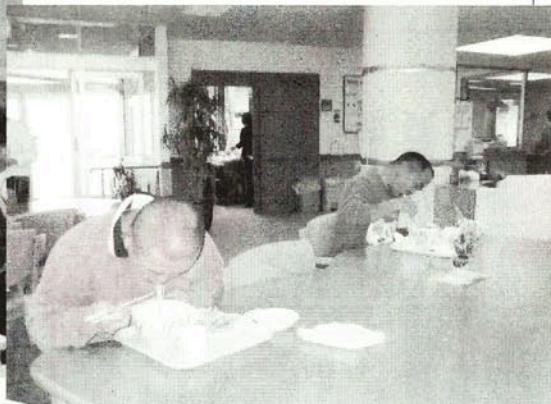
～専任スタッフ紹介!～



友楽里・風楽里
手打ちそば

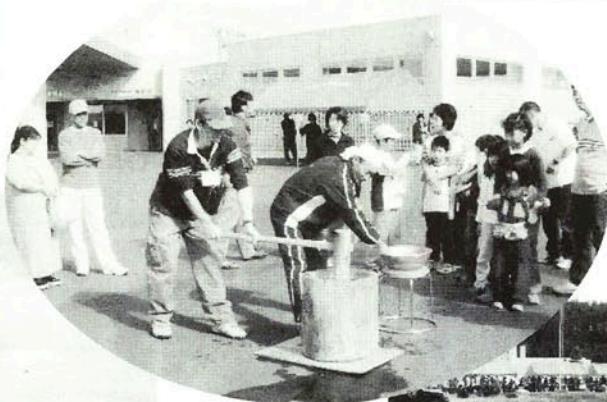
11/11

恒例の林間キャンプ。
木漏れ日の中でお弁当。
夕食のバーベキューとビールは最高!!



さわやかな秋空、ひまわりが輝き、
学園前広場には買物客の行列が…。
もちつきも人気!

「川東の里」生産フェアー 9/28





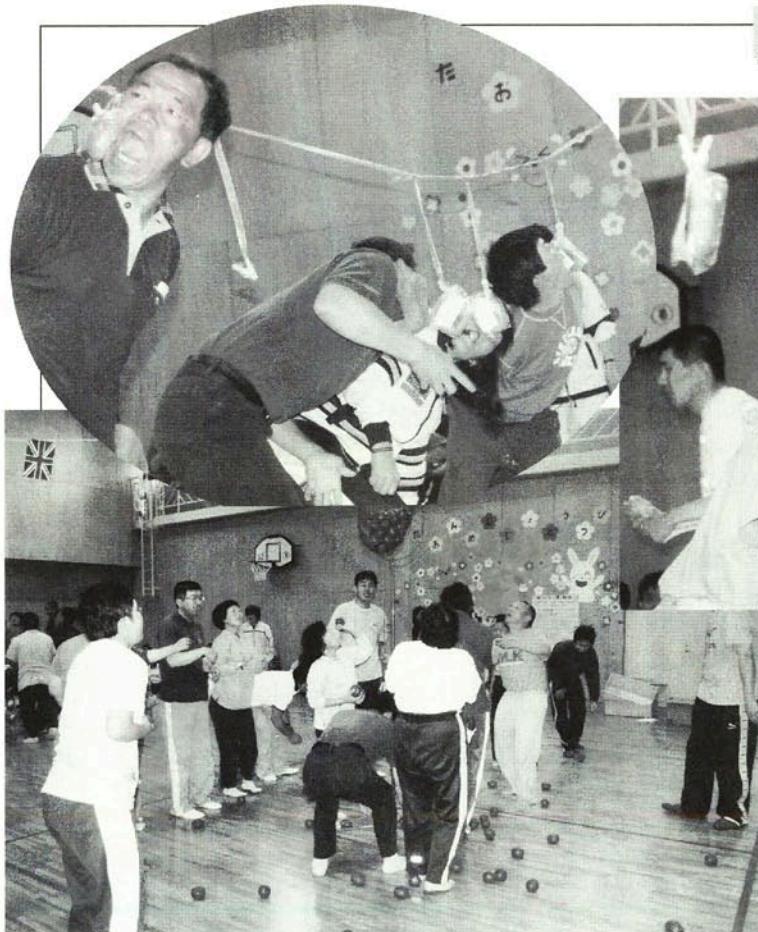
**きたみ学園
一泊旅行**

9/10~11

引っ越しとかで
久し振りの旅行。
雨で黒岳登山は中止。
買物、動物園見学、
温泉でゆったり会食。
良かったよ!



川東学園 親子レクリエーション 7/13



当日は雨。
天井の高い体育館で、思い切り楽しんだよ。
昔ながらのパン食い競争も真剣!!

大変だ!!

ダンディが集まつたよ!!

しらかば寮に!!

しらかば寮世話人

沢井文子

端野川向の一角に二階建ての白い建物が農場に囲まれ、仲間に見つめられ、凜としてそびえ立っています。

そこが私達の館、しらかば寮です。若者四人で楽しい生活をしているんだよ。

早速すばらしい仲間の紹介をさせて頂きます。

村上彰敏さん、優しくて力持ちです。松野進さん、自称物知り博士です。渡辺幸雄さん、スマイルダンディ。渡辺宏貴さん、自称清潔マン。

皆さんそれぞれ長所を活かし助け合っています。短所は、気にしないで下さいね。



してきました。これからも宜しくご指導願います。
一度、奇想天外なしらかば寮に遊びに来て下さいね。お待ち致しております。

同居のこれもまた、ダンディーなネコ「すばる君」も一緒に待つてますニヤン。

しらかば寮は川東学園、九番目のグループホームです。

『自活訓練事業』とは、施設で暮らす障害を持つた方々が地域で普通の生活を送れるよう \cdots というノーマライゼーションの理念に基づき、国 \cdots の制度として平成五年にスタートしました。

川東学園は平成九年に認可(すぎの木寮)され、現在までにのべ三十三名の方が利用され、そのうち九名がグループホームで地域生活を送っています。

今年度より、新たにきたみ学園成人部に認可があり四月より“いちい寮”としてスタートしました。

寮を紹介します。

*川東学園 \rightarrow すぎの木寮三名
*きたみ学園成人部 \rightarrow いちい寮二名

*寮 \rightarrow 一戸建て四LDK新築

(十月より)全室個室二棟
(二寮は隣接しています)

みんな体験! 地域生活

川東学園支援員

北崎栄一

*場所 \rightarrow 学園より3kmほど北見寄り(旧学園近辺)時々、バスを利用するなどして買い物などに出掛けています。

*通勤 \rightarrow 送迎は定時に学園バスを利用します。

*世話人 \rightarrow 四名で交代で支援し、内一人は当直しています。

十月より新築の一戸建てに移り、みなさん仕事を終えると早く寮に帰りたいのか落ち着かないようです。(学園も今年新築したのに…)

立派な施設でもかなわない魅力が、小さな寮での生活にいっぱい詰まっているようです。

お父さん、お母さん、一度遊びに来ませんか?



北見市青年国内研修団 Bon Bon's 参上!!

友楽里支援員

横田直子

今年の八月六日から十一日までの六日間、第二十九回北見市青年国内研修に参加させていただきました。

この研修事業は、北見市の青年を道外先進都市に派遣し、

交流を深めながらそれぞれの都市の生活・環境等を直接自分の目で確かめ、各自の社会的視野を広めることを目的として実施されています。今年は、姉妹都市の高知市と震災から復興をはたした活気と異国情緒のあふれる神戸市を訪れ見学・交流を行つてきました。

神戸市では、二ヶ所の施設を見学し、「神戸市立知的障害者自立センターあづま」では絵画・陶芸・音楽・綱引きと職員の特技も生かした日中活動の積極的な支援が行われていました。利用者の中には

絵画で着物の帯のデザインをして賞をとった方もいるそうで利用者の特性も加味し、生かした活動もされていました。高知市はちょうどよさこい祭りの最中で、街全体が祭りを楽しんでいた様でした。よさこいの踊りにも参加し、高知・神戸の方たちとも交流し、本当に中身の濃い研修となりました。



みんな大好きオーレ

きたみ学園支援員

真田 美恵子

八月にオープンした、「オーレ」は、火・木曜日は、行列の出来る店になっています。きたみ、川東学園の利用者

の皆さん、おやつを求めて、我先にと買いに来るからです。オープン当初は、レジ、店内での混乱もありましたが、最近は、随分スムーズに行きました。

おかしの嗜好も色々です。

とても皆さん、おやつ買いを楽しみにしていて、ニコニコ顔です。私も喜ぶ顔を見ると、嬉しくなります。皆が喜ぶ顔を見る為に、おかしを探しに行こうと!! 甘党だから肥満にも気をつけなくちゃね!!

合つてきました。

今回、ようやく道費補助を頂く事ができ、作業所専任職員を配置する事になりました。全体でがんばって

きた事がようやく認知され、大変うれしく思っています。



長年の夢かなう

フレンズ共同作業所

工藤嗣己



皆様からのたくさんのご厚情
ありがとうございました。

△寄附金△

北見西口一タリークラブ

ライフセミナー実行委員会

委員長 加藤農夫也 様

北見北交ハイヤー株式会社

取締役社長 土田 隆雄 様

「川東の里」施設整備を進める会

会長 石本 重夫 様

国際ソロップチミスト北見みんと

会長 今井 一子 様

社団法人ジャパンケネルクラブ

理事長 星 三光 様

グループ よつてけや

主宰 前田 利幸 様

北見信用金庫南大通支店

株式会社 長谷川商店

長谷川充子 様 理容なにし

△寄贈品△

「川東の里」施設整備を進める会

代表 菊地恵美子 様

プラザー販売株式会社

北見市老人クラブ連合会

会長 田宮清一郎 様

女性部長 松田 まよ 様

交鱗会会長 菊地 達 様

会 長 小橋 敏之 様

△手打ちそばをご馳走して頂きました△

△手打ちそばをご馳走して頂きました△

△手打ちそばをご馳走して頂きました△

△手打ちそばをご馳走して頂きました△

△手打ちそばをご馳走して頂きました△

△手打ちそばをご馳走して頂きました△

△手打ちそばをご馳走して頂きました△

△手打ちそばをご馳走して頂きました△

△オホーツクいけばな美術展に

△ご招待頂きました△

△プロレス観戦にご招待頂きました△

△ミニージカルにご招待頂きました△

△ミニージカルにご招待頂きました△

△ミニージカルにご招待頂きました△

△ミニージカルにご招待頂きました△

△ミニージカルにご招待頂きました△

△ミニージカルにご招待頂きました△

△ミニージカルにご招待頂きました△

△ミニージカルにご招待頂きました△

△ミニージカルにご招待頂きました△

△「川東の里」父母・職員一同

△ご冥福をお祈り致します。

△九月二十八日

△きたみ学園父母会

△遠藤 守 様

△川東学園父母会

△一戸 チヨノ 様



△計報△

△花木さゆり△

△青木久恵△
△大東司△

△調理員△
△支援員△

△退職しました△

△心の和む世の中ではないか

△らこそ、川東の里では職員の言葉のはしばし、態度から利用者の皆さんのが本当に大切にされていることが誰にでも伝わってくる、そんな職員、職員集団、施設に変わっていく年にしたいものです。

△無事、一年を終えようとしていることに感謝、読みやすい紙面づくりをと思いつつ、脱皮できないでいます。機関誌へのご要望等をお寄せ下さい。今年もよろしくご指導、

△ご支援下さいますようお願い致します。

△新職員紹介△

△橘由佳さん△

△きたみ学園に仲間入り△

